ひかりのこ

年度末便り

認定こども園
聖ミカエル幼稚園
２０２５年3月7日

「保護者の皆様に支えられて」

保護者の皆様、お子様のご卒園、ご進級おめでとうございます。卒園児の保護者の皆様、親御さんとして、この園での生活はいかがだったでしょうか。登園、降園時に私たち職員はできるだけお声かけをし、保護者の皆様と共に歩もうと心を尽くしてまいりましたが、至らないことも多かったと思います。その中でも、保護者の皆様が、園に歩み寄ってくださり、共に子どもたちを育てることができたことに、感謝申し上げます。

在園、卒園の保護者の皆様から、たくさんのお手伝いもいただきました。父の会での園庭整備や給食で使う無農薬大根・白菜作り、運動会の準備、生活発表会の衣装作り、書初めのお手伝い。

また、絵本サークルは各クラスでの読み聞かせをしてくださり、ゴスペルサークルと絵本サークルは、「歌とお話の会」で季節ごとに、素敵な演奏や、楽しいペープサートなどを子どもたちに見せてくださいました。今年度発足した手作りサークルは、9月のバザーに向け、子どもたちが喜びそうな素敵な作品をたくさん作ってくださいました。

子どもたちにとって、お父さん、お母さんが力を合わせて、自分たちを喜ばそうとしてくれる、こんなに嬉しいことはありません。認定こども園でありながらも、この雰囲気があるこの聖ミカエル幼稚園の保護者の皆様はすごいと思います。

卒園される保護者の皆様、子育てはまだまだ続きます。でも、振り返るとあっという間です。どうぞこのいとおしい日々、お子様と共にいてください。小学校や中学校や高校ぐらいまで、子育ては続きます。子どもたちの学校生活に関心を持ち、様々な行事にもできるだけ参加してあげて、お子様がどのような環境で生活をしているのかを理解してあげてほしいです。

教会では、子どもたちに日曜学校などの受け皿を用意しています。たくさんの親子が、毎週の日曜日にご参加くださっています。どうぞ教会にも足をお運びください。お待ちしております。

園長　渡部　良子

キリスト教保育

「光の子どもらしく」

「スーパー泥団子」とも呼ばれるどろ団子を磨いてピカピカにする遊びがあります。ある中学生が、どうすれば長く光沢を保つ壊れにくいどろ団子が作れるかを研究した文章を読む機会がありました。上手に作るためには三つのコツがあるそうです。その内の一つは、団子に使う土に含まれる土の粒が不均一で、半分くらいが細かい粒子で構成されている土を選ぶと固まりやすく、磨いた効果も出るということです。ザラザラした粒と、その隙間を埋める細かな粒がむすびついて、なめらかで壊れにくい表面に仕上がるのだとか。

卒園するみなさんは、これから新しい場所で、新しい友だちと出会い、新しい挑戦をすることでしょう。大小さまざまな体験はきっとみなさんをさらに大きく成長させてくれます。神さまは、一人一人に乗り越えられない試練を与えることはないと聖書は伝えています。小さな経験も大きな経験も、どうぞ大切にしてください。一見関係のない経験の粒が、ある日突然隙間なくつながりあって輝く才能として開花するかもしれません。これからも光の子どもらしく成長されますようにお祈りしています。ご卒園おめでとうございます。

チャプレン　司祭　上平　更